

## 二 経営方針

### 1 校 訓

小・中学部	高等部
にこにこ のびのび こつこつ	げんきな なかよし がんばる
子ども 子ども 子ども	健 協 自
	康 力 立

### 2 学校教育目標

基本的人権の尊重と教育の機会均等の精神に基づき、児童生徒一人一人の教育的ニーズや発達段階等に応じた個別最適な学びと支援を通して、個性と能力を最大限に伸ばし、生涯を通じてより豊かに生活するために必要な「生きる力」を育む。

「育てたい力」

【知識・技能】

生活を豊かにするために必要な知識・技能を育む。

【思考力、判断力、表現力等】

本人の意思や願いを発信する力やよりよく問題を解決する力を育む。

【学びに向かう力、人間性等】

様々な活動に参加する中で、主体的に学ぶ力や共感する態度を育む。

### 学校教育目標実現のための基本方針

- (1) 児童生徒一人一人の自立を目指した小中高一貫性のある教育活動を充実させる。
- (2) 児童生徒一人一人の発達段階や障害特性、教育的ニーズ等に応じた教育活動を充実させ、体験的学習を重視し、生活に生きる教育を推進する。
- (3) 心の教育を推進するとともに、豊かな心情を育てる文化的な教育活動、言語活動、余暇活動の充実を図る。
- (4) 医療・福祉等の関係機関と連携して児童生徒の健康や安全に留意し、体力向上と健康増進に向けた教育活動を充実させる。
- (5) 居住地校や学校間、地域との交流及び共同学習の充実・拡充を図る。
- (6) 地域の教育資源や人材を活用した教育活動を充実させ、地域に開かれた学校づくりを推進する。
- (7) 教育センター研修、Plant（全国教員研修プラットフォーム）研修を推進し、専門性の向上を図る。
- (8) 特別支援教育のセンター的機能を確実に発揮し、島原市・南島原市・雲仙市の三市の特別支援教育の充実・発展に貢献する。
- (9) 児童生徒が安全に安心して生き生きと活動できる教育環境を整備・充実させる。
- (10) 保護者の信頼に応える学校事務運営を充実し、施設設備の安全管理を徹底する。

### 本年度の努力目標

- (1) 児童生徒の意欲を引き出し、達成感のある教育活動の充実に努める。
  - ① ICT活用等による授業の質の向上を図る。
  - ② 教材研究や研究授業による授業改善に努める。
- (2) 自立活動の更なる充実に努める。
  - ① 個別の指導計画作成のプロセスに基づいた自立活動の指導の充実を図る。
  - ② 「自立活動の指導を担う教員の力量形成チェックシート」を活用し、指導力向上に努める。
- (3) 児童生徒のキャリア発達を促し、キャリア教育の充実に努める。
  - ① キャリア教育全体計画を踏まえ、関係機関との連携した教育活動の充実を図る。
  - ② 他学部の授業等の見学・体験を推進するとともに、職員間の情報交換や連携、保護者への情報提供に努める。